

総合川崎臨港病院 SDGsプログラム

(医療法人社団和光会)

多様な主体との連携により、地域参加型のイベントを数回にわたり継続的に実施



フットサル交流会のSDGsブース



フットサル交流会の様子



花植えイベントの様子

協働事業者

富士見・中島ソーシャルデザインセンター/NPO法人キッズ
アートプロジェクト/川崎ブレイブサンダース/株式会社 城南
KIDS/川崎市産業振興財団/ストリート株式会社/川崎鶴見
臨港バス株式会社/株式会社 サン/株式会社 フロンタール
/川崎区盛り上げ隊 米澤 奈緒/かわさきこども食堂ネット
ワーク/by GAKU/株式会社 フジスポーツ

総事業費

718,912円

補助金交付額

359,456円



実施成果

- 経験を問わず、運動が好きな人を集めてフットサル交流会を実施した。またコートの外では事業者等が普段行っているSDGs取組を伝えてもらうためのブースを設置することで、参加者の健康増進だけでなく、SDGsを学ぶ機会にもつなげることができた。
- 普段土に触れる機会のない子ども達に向けて、花植えイベントを実施した。花に触れる体験を通して、子ども達に自然の大切さを知ってもらう機会となった。

今後の方向性

- フットサル交流会を定期的に行い、地域住民の健康増進とコミュニティの活性化を目指す。また、参加者の多様性をより広げ、異なる世代や国籍、背景を持つ人々が一堂に会する場となるよう取組を継続していく。
- 単に花を植えるだけでなく、秋には芋ほり大会や野菜などを植えたり、ピザクッキングなどを開催することを予定している。